

# 海事資料 FAX 短信

(財)日本海事広報協会

・ 海事情報部 TEL 03-3552-5035 FAX 03-3553-6580

ホームページアドレス <http://www.kaijipr.or.jp/> E-mail [jo-ho@kaijipr.or.jp](mailto:jo-ho@kaijipr.or.jp)

このFAX短信は、海運、造船、港湾、港運など海事関係団体が、最近発行した機関誌や海事関係資料、海事団体のイベント情報などをご紹介します。

## 海のイベント情報等

英国放送協会(BBC)オリジナルコンテナ“The Box”が日本郵船横浜コンテナターミナルに到着

BBCでは、人々の生活が世界各地から運ばれてくる物資によって支えられていることを紹介することを目的として、2008年9月から約1年間にわたり、1本のコンテナが世界中に輸送される様子を追跡取材するプロジェクトを実施している。

BBCのオリジナルコンテナ”The Box”は、08年9月に英国サウサンプトンで船に積み、中国や北米、南米など世界各地を巡ってきた。日本郵船は、ブラジルのサントスから横浜まで”The Box”を輸送した。詳細はウェブサイト(<http://www.shipsandboxes.com/eng/>)で紹介。

### 日本郵船歴史博物館で講演会

テーマ：陽の目を見なかった豪華客船

講師：元日本郵船歴史博物館館長竹野弘之氏

日時：5月28日(木)14:00~15:30

参加料：1,000円(予約：045-211-1923)、入館料：一般500円

## 機関誌・広報誌等

### \*「せんきょう」No. 585

海賊対処のための護衛艦エスコート開始

日本船主協会 03-3264-7181

### \*「海上保安新聞」第2900号

麻生首相迎えて観閲式 船艇 航空機 壮大に展開

海上保安協会 03-3297-7580

### \*「うみ」No. 44

海賊・内航フェリー一問題に関する臨時会合

### \*「海事の窓」第58号

特集 草創期から現在を見る

<p><b>*季刊「水路」第1182号</b>                  GEBCO(大洋水深総図)-その歴史と日本-                  《2》、観測機器が伝える歴史《2》、                  海と地図のアンソロジー《5》  <b>日本水路協会</b> 03-5708-7074</p>	<p><b>*「船員ほけん」5-6月号</b>                  特集1 船員とのふれあい 土曜・                  日曜日にも巡回検診車は港を巡る  <b>船員保険会</b> 03-3407-6064</p>
<p><b>*「海上防災」No. 141</b>                  活性炭を活用した化学物質(HNS)濾過                  装置実験  <b>海上防災事業者協会</b> 045-225-0263</p>	<p><b>*「Ship&amp;Ocean Newsletter」No. 210</b>                  海の防人への感謝を忘れた日本人  <b>海洋政策研究財団</b> 03-3502-1828</p>

日本海事広報協会の  
旬刊紙「海上の友」

5月21日号の主な記事

- ◆国土交通省海事局の平成21年度補正  
予算案・・経済危機対策まとめる！
- ◆海フェスタ開催  
2010年は長崎に決まる

- ◆海運大手3社の平成21年3月期  
決算 荷動き急落し大幅減益！！
- ◆第39回戦没・殉職船員追悼式  
5月14日に行われる

「海上の友」購読料

年間10,323円

1カ月860円(税・送料込)

日本海事広報協会の  
隔月刊誌「LA MER」

5月／6月号の主な記事

- ◆特集 東京からの島旅  
～東海汽船の120年～
- ◆イラスト&エッセー ハマの風にの  
って⑦ 柳原良平

- ◆シマン随想 「油断・予断は禁物」  
坂口恒久
- ◆新連載＝海族の系譜  
①海賊 山田吉彦

「LA MER」 定価700円

(税込/送料サービス)

- ・ご購入申込は、全国有名書店  
又は弊協会まで。
- ・定期購読も承ります。

## 横浜開港資料館で開港150周年記念講演会開催

テーマ：「港都横浜の誕生－日本近代化の原点を振り返る」

日時：5月28日(木) 14:00～16:00

講師：「ペリー来航と横浜」 齊藤多喜夫 「国際都市の街づくり」 西川武臣

会場：横浜市開港記念会堂講堂、受講料：無料